



名称・員数	紙本墨書道三遺著古写本 5冊
よみがな	しほんぼくしよ どうさんいちよこしゃほん
指定	市指定
種別	重要文化財
種類	典籍
所在地	円一町
所有者	三原市立中央図書館
指定年月日	昭和36年(1961)4月28日
構造形式	書冊
法量	諸方活人集 25.1cm×18.7cm 婦人諸疾論 25.1cm×18.6cm 道三説話 25.1cm×18.5cm 諸虚損 25.1cm×18.7cm 道三医書 27.3cm×21.5cm
時代	室町時代
公開状況	特別公開時のみ閲覧可
交通案内	JR三原駅から南へ約1km

【解説】

道三医著古写本は、諸方活人集・婦人諸疾論・道三説話・諸虚損・道三医書の5冊です。これらは、啓迪集とともに日本医学史上、画期的功績を残した曲直瀬道三の著述の古写本として貴重です。